

探究69班

選挙いくっペ！

背景と目的

高校生だからこそできること。

よく耳にする若者の投票率が低いという批評。なぜ若者が低いのか、なぜ低いといけないのかを知っていくなかで知識がないことが一番の課題だと考えた。知らなければ動き方さえ分からぬ何を思考すればいいのかすら分からない。

そこで私たちはSNSを使って大人にとっては常識かもしれない若者にとっては常識にないことをわかりやすく発信していくことを活動目標とした。

宮城県の投票率の現状

○日本の投票率は約52% (R4.7参議院議員通常選挙)

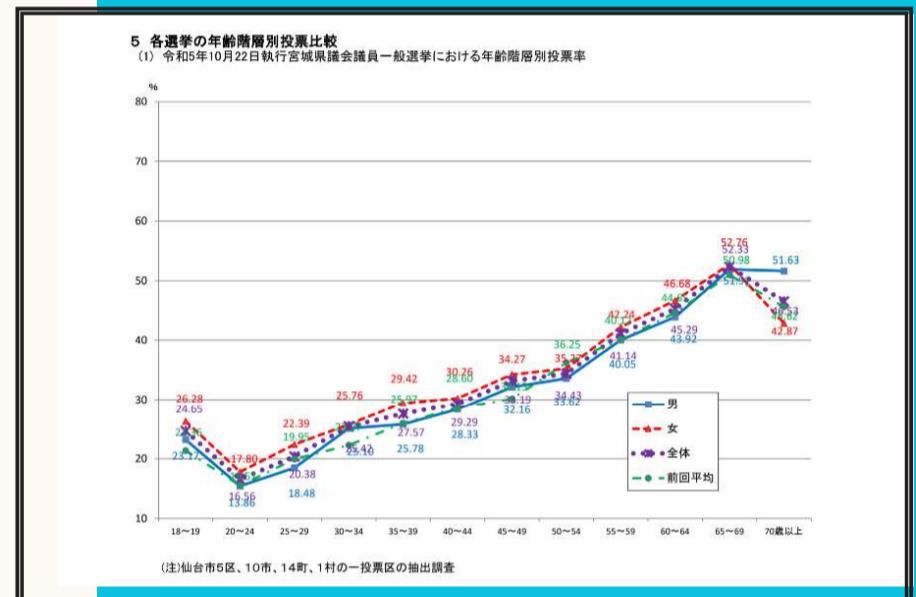
2021年には53.68%で139位/194カ国・地域

○宮城県の投票率は48.80% (R4.7参議院議員選挙)

⇒都道府県別ランキング34位

○20代に続き、10代の投票率が低くなっている

⇒忙しい、行くのが面倒、自分が投票しても意味がないなどの理由が考えられる



活動内容

○インスタグラム



気軽に見てもらえるよう中身やデザインを工夫！

○大阪市選挙管理委員会訪問

実際に選挙と関わるお仕事をしている方の貴重な意見

私達の取り組みへのアドバイス

・若者に伝えたいこと



まとめ

○若者の投票率が低い原因は主に・選挙への関心が低い事・選挙に時間を割こうとしない事が挙げられる

→選挙に参加することの重要性、時間を割けない人のための様々な選挙形態、などを知ってもらう必要がある

○若者に限らず、一人ひとりが選挙を自分事として捉えて参加していくべき

参考文献

総務省HP https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/data/sangiin26/index.html
FNNプライムオンライン <https://www.fnn.jp/articles/-/258812>